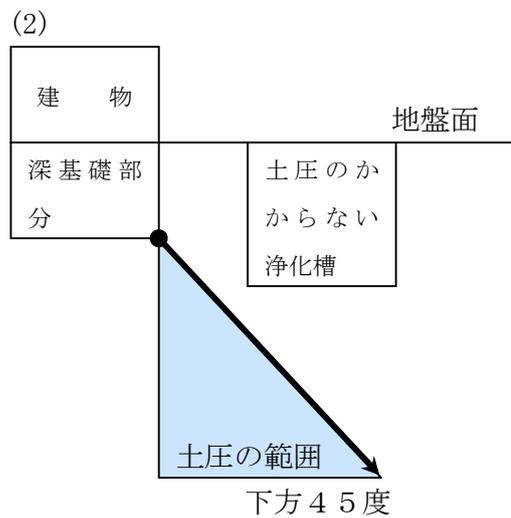
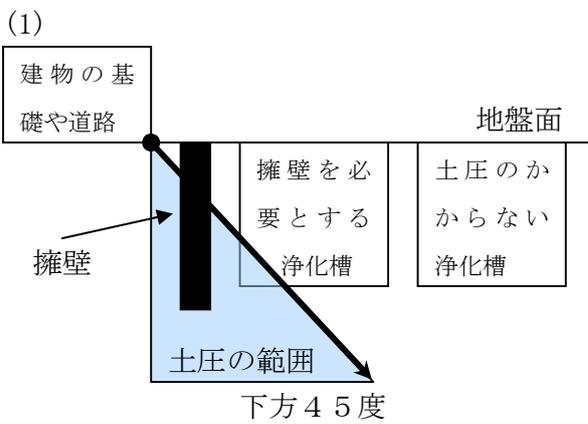
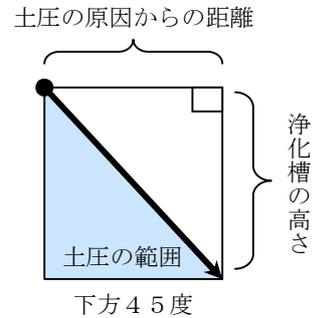


別図

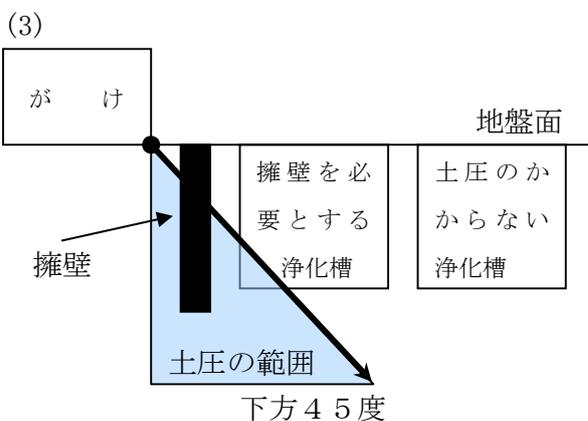
浄化槽の防護措置について

土圧は、下方45度にかかるため、建物、道路、がけ等の土圧のかかる原因からは、浄化槽の高さ分の距離を離す必要がある。

※ 土圧の原因から設置場所までの距離 > 浄化槽の高さ



建物、道路等から十分な距離がとれない場合は、擁壁を設置しなければならない。ただし、深基礎の場合は、基礎の底部から土圧が下方45度方向に発生するため、浄化槽の高さ分より近くに設置することができる。



がけの上から浄化槽設置場所の地盤面までの重みの土圧が下方45度にかかるため、建物と同様に、浄化槽の高さ分だけ放して設置しなければならない。